広島県看護協会三次・庄原支部 広報誌

三次・庄原支部だより

MIYOSHI ・ SHOBARA

vol. 37
2026.11

広島県看護協会三次庄原支部会員数

保健師	10名	(入会率 12%)
助産師	39名	(入会率108%)
看護師	741名	(入会率 66%)
准看護師	30名	(入会率 7%)
会員合計	820名	(入会率 50%)

理事・役員紹介

広島県看護協会
支部担当理事 **佐藤 幸江**
[市立三次中央病院]

令和8年度も引き続き、広島県看護協会三次・庄原支部担当理事を務めさせていただきます。この地域で暮らす人々のいのちと暮らしを支える看護職の皆様が、看護の専門性を発揮し、安心して働き続けることができるよう、現場の声を協会へ届けるとともに、協会の取り組みや情報を支部へつなぐ架け橋としての役割を果たしてまいります。

支部活動が会員の皆様にとって学びや交流の機会となり、日々の実践を支える場となるよう努めてまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

広島県看護協会
三次・庄原支部　支部長 **寺本 辰美**
[庄原赤十字病院]

本年度、三次・庄原支部では「地域を守る看護の力を最大化する」ことを目標に 1.「住み慣れた地域で暮らし続ける」を支える質の高い看護の提供　2.多職種連携による地域のネットワーク推進　3.看護職の確保と定着　に取り組んでまいります。

三次・庄原地域は、中山間地域特有の課題を抱えながらも、地域の力と看護の力で住民の暮らしを支えてきました。

中山間地域だからこそできる看護があります。私たちが動けば地域は必ず変わります。

役員一同、皆さまと共に、人材不足に負けない未来の三次・庄原の看護をつくっていきたいと思っております。

引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新任役員紹介

副支部長　**福本 雅之** [庄原赤十字病院]

この度、三次・庄原支部の副支部長を務めさせていただくことになりました。責任の重さを感じておりますが、会員の皆様と力を合わせ地域の看護の質の向上と発展に貢献出来るよう努めてまいります。ご指導、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

総務担当　**山口 圭子** [ビハーラ花の里病院]

支部役員を務めるようになって数ヶ月。皆さんが忙しい仕事の合間に活動されている姿に、改めて頭が下がる思いです。これまで少し遠く感じていた支部活動も、実際に参加することでその大切さを実感しています。これからも皆さんと一緒にできることから取り組んでいきたいと思います。

社会経済福祉担当　**奥田 智美** [三次地区医療センター]

今年度より社経を担当させて頂くことになりました。分からないことばかりなので、皆さんにご指導頂きながら三次・庄原地区の看護職の皆様に貢献出来るよう、支部活動を頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

三次・庄原支部役員

●後列左より：山本・中村・内藤・下山・笹本・松本
●前列左より：奥田・山口・寺本・佐藤・福本

役員一同支部活動が、
会員の皆様にとって有意義なものになりますよう
役員一同頑張って参ります
ご協力よろしくお願いします

地域のトピックス

庄原市こどもまつり

総務担当　中村 久美子
［市立三次中央病院］

地域看護事業の一環として、令和7年11月3日に庄原市で開催された「第22回庄原市こどもまつり」に参加しました。

こどもまつりは、「子育てネットワークの推進を図る」「地域ぐるみで世代を超えて、こどもを守り育てる風土づくりを行う」などを目的に、こどもまつり実行委員会および協賛団体により企画、運営をされています。

広島県看護協会三次・庄原支部の参加内容は、小児救急法の体験、かんごちゃんのパネル展示、バルーンアートの配布でした。小児救急法は赤十字幼児安全法指導員による指導のもと、こどもの心臓マッサージ（胸骨圧迫）、AEDの使用方法、窒息時の対応を体験していただきました。家族で来場される方も多く、こども自身が体験する場面も見られました。バルーンアートは、剣・犬・花などを作ってお渡ししました。事前に作って準備していたものの、当日はその場で作り続けないと間に合わないほど好評でした。あわせて、簡易版の一次救命処置（BLS）のパンフレットやティッシュ等も配布しました。

当日の来場者数は、大人109人、こども201人でした。今後も参加を予定しています。

庄原市こどもまつりで使用した
広島県かんごちゃんのパネル

事業報告 ～令和7年度後半から8年度～

組織強化研修会「みんなで使おう！臨床推論」

教育担当　松本 美由貴
［庄原同仁病院］

令和7年11月8日、庄原赤十字病院にて組織強化研修会「みんなで使おう！臨床推論」を開催し、45名の方に参加していただきました。

はじめに看護協会の動向について説明を受け、その後、庄原赤十字病院特定行為研修修了看護師を講師に、臨床推論の基本について学びました。講義の後は事例を用いたグループワークを行い、患者さんの状態から何を考え、どのようにアセスメントし、判断や行動につなげていくのかを参加者同士で考えました。

参加者からは、「普段行っているアセスメントを言葉にすることで、改めて考える機会になった」「さまざまな経験年数の方と意見交換ができ、自分にはなかった視点を知ることができた」「NEWSスコアやフィジカルアセスメントの大切さを再認識した」などの感想がありました。

施設や経験年数の異なる参加者同士が意見を交わすことで、日頃の看護を振り返るとともに、新たな気づきや学びを得ることができました。今回の研修は、看護について一緒に考え、交流しながら学びを深める有意義な機会となりました。

進路相談会

副支部長　下山　美紀
［三次地区医療センター］

三次・庄原支部の看護事業の一環として、令和8年7月31日次世代の看護師を目指す高校生を対象に進路相談会を開催しました。三次地区医療センターに7名の参加がありました。

コロナ禍以降状況が変わり、患者様とのふれあい機会ができ、少ない時間の中で手足に触れながら、他愛のない会話をして期待を膨らます時間になりました。昼食は、病院食を実食し、午後は、認定看護師より、摂食嚥下についての話を聞き、トロミをつけた飲み物を試飲する体験で、「おいしくない」と本音も漏れました（笑）。災害支援看護師の体験談を聞き、興味を増す高校生も複数いました。

また、2年目の先輩看護師から、看護師になるきっかけや、就職して現在に至るまでの話を聞きました。看護協会の資料を元に、情報提供をさせていただきました。1人でも多く看護師を目指し、共に働ける日が来るのを楽しみにしています。

令和8年度事業予定

実施年月日	事業	場所
令和８年６月 20 日（土）	看護研究サポート学習会	市立三次中央病院
令和８年７月 18 日（土）	BLS 研修会	庄原赤十字病院
令和８年７月 25 日（土）	BLS 研修会	市立三次中央病院
令和８年７月 28 日（火）	進路相談会	庄原赤十字病院
令和８年７月 31 日（金）	進路相談会	三次地区医療センター
令和８年８月 29 日（土）	第１回多職種連携会議研修会	庄原自治振興センター
令和８年 10 月４日（日）	庄原市こどもまつり	国営備北丘陵公園
令和８年 10 月 10 日（土）	社会経済福祉研修会『「暮らしを支える看護の力 ～住み慣れた地域で過ごしたい～」』	庄原赤十字病院
令和８年 11 月１日（日）	支部だより発行	
令和８年 11 月８日（日）	みよし健康福祉まつり	三次市福祉保健センター
令和８年 11 月 21 日（土）	組織強化研修会	市立三次中央病院
令和９年２月６日（土）	看護研究発表会	市立三次中央病院
令和９年２月 13 日（土）	第２回多職種連携会議研修会	三次まちづくりセンター

New Face!

頑張っている新人看護師紹介！

看護師 宮田　琳［庄原赤十字病院］

この春、庄原赤十字病院に入職しました、宮田琳です。入職当初は緊張や不安もあり、慣れない事ばかりでしたが、少しずつ仕事の流れや環境にも慣れはじめ、毎日新しい学びを得ながら楽しく仕事に取り組んでいます。分からない事や迷うこともまだまだありますが、その都度、先輩方が丁寧に教えてくださり、温かく支えていただいていることに感謝しています。先輩方から教えていただいたことを一つ一つ大切にし、知識や技術を身につけ、患者様に安心していただける看護を提供できるよう努力していきたいです。これからも笑顔と感謝の気持ちを忘れず、少しずつ成長していけるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

看護師 近實　砂嬉［三次地区医療センター］

地域包括ケア病棟に配属されて５ヶ月が経ちました。最初はほとんどのことが初めての経験で、不安や戸惑いが多くありました。しかし、少しずつですが１人で行える業務も増えてきて、先輩方にも相談し、指導して頂きながら、日々患者様と向き合っています。

病棟では在宅や施設、住み慣れた地域へ安心して復帰できるように、入院時から今後の生活を見据えた治療・看護・リハビリが行われています。回復される患者様がいらっしゃる一方で最期の時を迎えられる患者様もおられます、患者様に合わせた、自分にできる看護を見つけていきたいと思っています。患者様、一人ひとりと丁寧に関わり、患者様・ご家族様の思いに寄り添いながら精進してまいります。

編集後記

三次・庄原支部では地域の方の健康と暮らしを支え、安心して過ごせるよう、様々な取り組みを行っています。支部だよりを通して、より多くの方に活動を知っていただければ幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。　社経：内藤

［発　行　日］令和8年11月1日発行
［発行責任者］寺本 辰美
［発　行　所］公益社団法人広島県看護協会 三次･庄原支部
〒727-0013 広島県庄原市西本町2-10-2 OKUDAハウス101
TEL/FAX:0824-72-5015　E-mail: s-miyoshi@nurse-hiroshima.or.jp